



福岡県スポーツ少年団
〒812-0852
福岡市博多区東平尾公園
2-1-4 アクション福岡内
TEL 092-629-3535
FAX 092-629-3536
編集/ 福岡県リーダー会



リーダー研修会では野外炊飯もやりますよ！単位団や市町村団の野外活動などで役立ててください！

福岡県リーダー研修会 参加者大募集！

福岡県スポーツ少年団では、12月16日（土）・17日（日）に、北九州市立玄海青年の家（北九州市若松区）で開催される、福岡県スポーツ少年団リーダー研修会の参加者を大募集しています。

リーダー研修会には、県内各地から沢山のリーダーに集まってほしいと思います。アクティブ・チャイルド・プログラムをはじめ、KYTやグループワークを通して、所属する単位団はもとより、市町村団を元気にして仲間を増やすことができるリーダーを育てます。

各単位団の指導者の皆さん！多くのリーダーに参加を呼びかけてください。

福岡県スポーツ少年団リーダー研修会で

アクティブ・チャイルド・プログラムやKYT・仲間を増やす用法を習得しよう！



県リーダー会ではレクリエーション活動とアクティブ・チャイルド・プログラムの普及に取り組んでいます。50種類くらいのとっても楽しいレクを伝授するのでたくさん覚えよう！



KYTとは「危険予知トレーニング」のことで、スポーツ活動や日頃の生活の中で身近に潜む危険を予知し、未然に事故を防ぐためのトレーニングです。



僕らの明日・クラブの明日では、仲間（団員）を増やすために自分たちに何ができるのか？また自分たちが所属する単位団の素晴らしさや魅力を探り認識するためのグループワークです。

期日 12月16日(土)・17日(日)
場所 北九州市立玄海青年の家
北九州市若松区大字竹並126-2
☎093-741-2801
主催 公益財団法人福岡県体育協会
福岡県スポーツ少年団
主管 福岡県スポ少リーダー会
福岡県スポ少リーダー育成部会

参加対象者

スポーツ少年団登録者で、
5年生～高校生世代の団員

※過去にジュニアリーダーズスクールに参加した人は、現在スポ少に登録していなくても参加できます。

- ①受付 平成29年12月16日（土）
12時00分～12時30分
＊青年の家玄関ホールにて
＊昼食は済ませてきてください。
- ②持参品 トレーニングウェア・屋内、屋外運動靴・防寒着
水筒・筆記用具・洗面用具・保険証の写
- ③参加費 1,910円（食費・シーツ代）
- ④申込 市町村団で別添参加申込書と保護者承諾書を取りまとめの上、福岡県スポーツ少年団事務局に送付してください。
※切 平成29年11月10日（金）必着
- ⑤その他 詳細は開催要項をご参照ください。
JR筑豊本線二島駅から響灘緑地入口まで市営バスが出ています。（11時58分発）

★福岡県スポーツ少年団リーダー会には、現在約20人のリーダーが活動しています。気軽に参加してね！



「ナンバーコール」の後は、人間知恵の輪でアイスブレイクを行い、「いうこといっしょ・やることいっしょ」、「馬跳びレース」で交流を深めました。

九州プロミニバス交流大会 夏休み最高の思い出をつくろう！ リーダー会がオープニングレクを担当

九州ブロックスポーツ少年団ミニバスケットボール交流大会が8月25日（金）～27日（日）に春日市総合スポーツセンターと大野城市総合体育館で開催されました。リーダー会では、九州各県から集まった約300人の参加者に、夏休み最高の思い出をつくってもらおうと、開会式後のオープニング交流会を担当しました。

約1時間の持ち時間で4種類のレクを行いました。3か月前から準備をすすめてきましたが、少し時間が押しすぎてしまい、大勢を動かすことのむずかしさを実感しましたが、交流会は大成功を収めました。



福岡県リーダー会から宇美町誠心館空手の佐藤匠君、宇美町合気道祥雲塾の寅田紗也香さん、宇美町ひばりが丘チェリオの吉本絢音さん、久留米市和道会空手の橋本夢花さん、橋本翔君の5人が参加して全国の仲間たちと交流してきました。来年は茨城県で開催されますよ！福岡県リーダー会に入って、全国大会に参加しよう！

第55回全国スポーツ少年大会 全国の仲間と新潟県妙高市で交流 福岡県リーダー会から5人が参加

7月28日から31日にかけて、新潟県妙高市で開催された第55回全国スポーツ少年大会に、福岡県スポーツ少年団リーダー会から5人が参加しました。

今年から中学・高校生が参加対象となり、将来県団や市町村団を引っ張っていくリーダーの育成に主眼を置いた大会となりました。

障がい者スポーツの「車いすバスケットボール」・「ボッチャ」・「卓球パレーボール」の体験会や、スキーのサマージャンプを目の前で見学したり、ボルダリングやスケートボード等のオリンピックの新種目を体験するなど、参加者は見聞を大いに広めました。

今回の大会は、日独同時交流で来日しているドイツのスキューゲントの仲間たち12人も活動に参加し、交流を深めてきました。



障がい者スポーツの車いすバスケットボールやボッチャ、卓球パレーボールを体験しました。

これら障がい者向けに考案されたスポーツは、健常者でも大いに楽しむことができますし、障がいをもった方々と一緒にスポーツ活動を楽しむことで、障がい者に対する理解が深まります。これらのスポーツ活動を通して、共生社会の実現に向けた第一歩を踏み出すことができると実感しました。

福岡県スポーツ少年団でも、2020東京パラリンピック大会を機に、こうした障がい者スポーツの体験会を開催することも大切なことだと感じました。



リーダー会の佐藤匠君。オリンピック新種目のボルダリングに挑戦しました。「今回は4m位までしか登らなかつたけど、それでもかなり怖かった。いつか15mの高さに挑戦してみたいです。」と語っていました。



ドイツ団の仲間達は、キャンプファイヤーで民族ダンスを披露してくれました。そのあとは参加者全員で汗だくになりながら、ジンギスカンダンスなどでメッチャ盛り上がり、夏休み最高の思い出を作ってきました。

★福岡県スポ少リーダー会では会員を大募集しています。詳しくは県体協事務局にお問い合わせください。